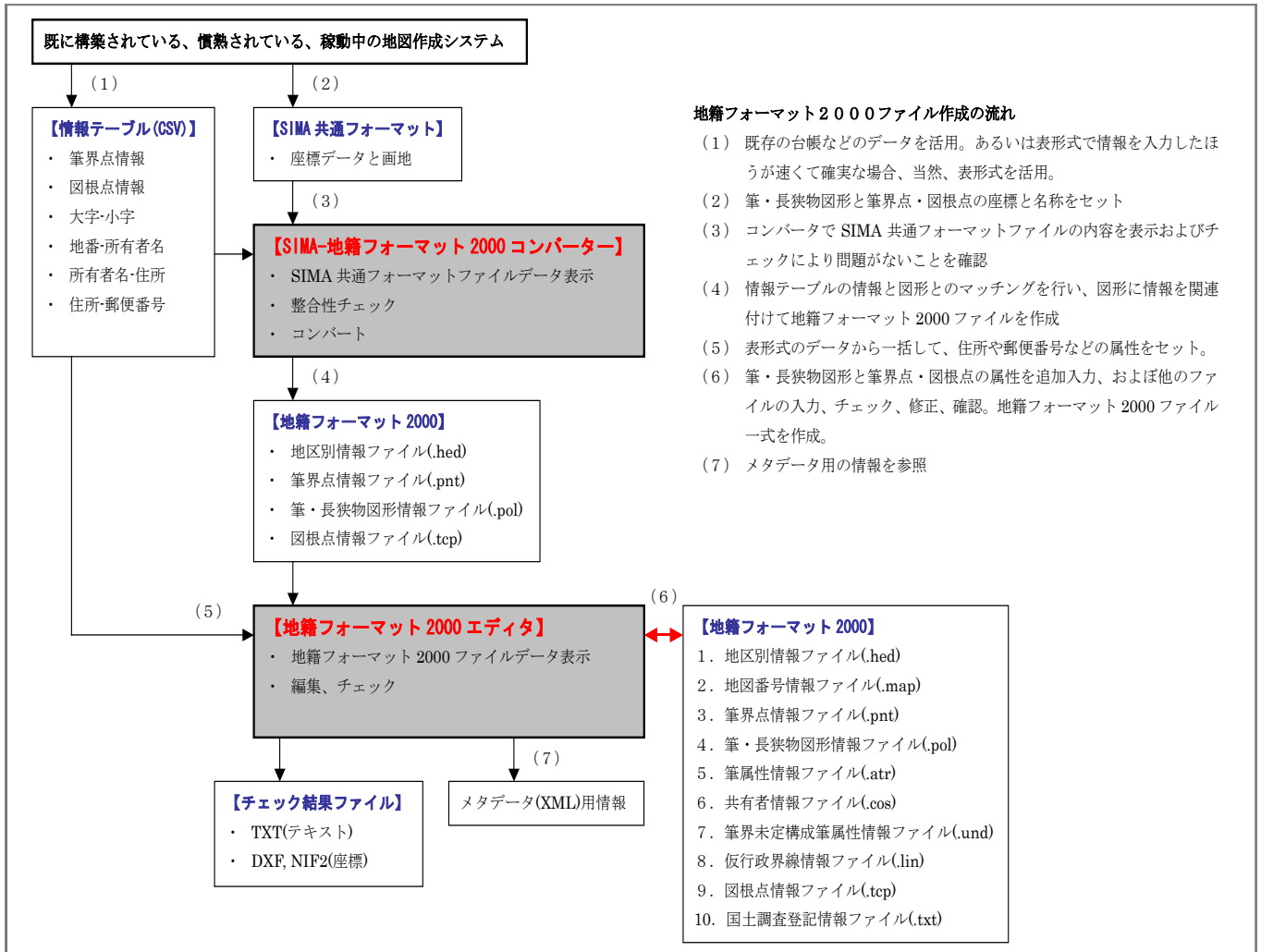


地籍フォーマット 2000 エディタ

使い慣れたシステム構成+コンバーター+エディタで地籍フォーマット 2000 ファイルを作成！



●特徴

- ・ 使い慣れたシステムプラスアルファで導入可
- ・ 既存のデータを活用し、入力の手間を軽減
- ・ 一括処理の多用、処理結果をリストアップし確認可能
- ・ チェックとリストアップで入力状況、入力漏れを確認

●地籍フォーマット 2000 エディタのウィンドウ



チェック機能で、問題箇所をリストアップ。リストの項目を選択すると、該当する図形と属性を表示、その場で確認修正！

●地籍フォーマット 2000 エディタでの操作の流れ

1. 一括処理で、筆・長狭物図形や筆界点・図根点に属性をセット（上図での(5)）
2. チェック機能を使い、未入力の属性をリストアップし、属性を入力していく。
3. 地図番号情報、共有者情報など入力
4. 一括処理で、筆・長狭物図形情報に線分種別、筆属性情報に地図番号などをセットする。
5. 一括処理ではできない、線分種別の市区町村界線などを編集。

SIMA 共通フォーマット以外に、NIF2 ファイルを使ってコンバートする流れもあります。汎用的な機能は無償で追加しています。試用版や操作説明書はホームページからダウンロードできます。

有限会社ジオ・コーチ・システムズ

<http://www.geocoach.co.jp/>

info@geocoach.co.jp

2010/06/12